

2026 年 8 月 26 日

各 位

会社名 株式会社エコグリーンホールディングス
代表名 代表取締役 石井 光暢

MBO に伴う吸収分割について

当社は、親会社である ENEOS リニューアブル・エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：小野田 泰、以下「ERE 社」という。）より POD キャピタル株式会社（本社：東京都港区、Co-Managing Partner：松本 勇二、京極 淳、以下「PODC」という。）の支援を受け経営陣による MBO（マネジメント・バイ・アウト）を行い、新たな資本・経営体制へ移行することとなりましたので、お知らせいたします。

また、本件に伴い、吸収分割により ERE 社のバイオマス事業について、同社グループが運営する JRE 神栖バイオマス発電所（所在地：茨城県神栖市、以下「発電所」という。）を当社が新設する S P C（以下「株式会社 E G 神栖バイオマス発電所」という。）に承継いたします。

当社は ENEOS グループの一員として、木質資源を中心とした廃棄物の再資源化、木質チップの製造・販売、木質バイオマス燃料の供給等の事業を展開してまいりました。これまで培ってきた事業基盤やノウハウを活かしながら、今後は新たな株主である PODC のもと、より迅速かつ柔軟な経営判断を行い、既存事業のさらなる強化と新たな事業機会への挑戦を進めてまいります。

なお、PODC のメンバーは、約 10 年前に再生可能エネルギー発電事業の立ち上げを目的に、ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社（以下「JRE」という。）の創業を主導し、その後、JRE を通じて当社を JRE グループ（現 ENEOS グループ）に迎え入れ、当社の木質バイオマス燃料に関する事業基盤と JRE（現 ERE 社）の発電事業の開発・運営力を組み合わせ、茨城県神栖市において発電所を建設するに至った経緯があり、当社事業に深い理解がある会社です。

今後は、新たな体制のもと発電事業、既存事業の次の発展に挑戦して参ります。

株式会社 E G 神栖バイオマス発電所における運営詳細等については詳細が決まり次第公表いたします。

以 上

【本件問合せ先】株式会社エコグリーンホールディングス

経営企画部長 酒井 亮

TEL：03-3537-3240/FAX：03-3552-1330

(別紙)

■POD キャピタル株式会社の概要

(本店所在地) 東京都港区

(代 表 者) 代表取締役 松本 勇二

(設 立 日) 2021 年 12 月 24 日

POD キャピタル株式会社は、「We help the dreamers,dream bigger」を掲げ、事業家・経営陣を主役とした長期的なパートナーシップを通じて、企業の成長を支援する投資会社です。

■株式会社 EG 神栖バイオマス発電所の概要

(本店所在地) 茨城県神栖市

(事業目的)

- (1) バイオマスを利用した発電事業
- (2) バイオマスを利用した発電に関する事前調査、計画、設計、関連資材調達及び販売、土木工場、設備工事、建設、運転、保守点検事業並びに売電事業
- (3) 前各号に附帯関連する一切の業務

(資本金) 1,000 万円

(代 表 者) 代表取締役 石井 光暢

(設 立 日) 2026 年 8 月 20 日